



2021年12月27日
株式会社野村総合研究所

野村総合研究所、「Euronext Vigeo World 120 Index」の 構成銘柄に初選定

株式会社野村総合研究所（以下「NRI」）は、ESG（環境、社会、ガバナンス）投資の代表的な株価指数で、ESGに関するパフォーマンスの観点から、最高ランクの上場企業で構成される「Euronext Vigeo World 120 Index」の構成銘柄に11月30日に初めて選定されました。



「Euronext Vigeo World 120 Index」は、フランスやオランダなど欧州7カ国で株式市場を運営する Euronext 社¹（オランダ）と、米国の格付け機関であるムーディーズグループの ESG 調査会社 Vigeo Eiris 社²（フランス）が開発した株価指数です。欧州・北米・アジア太平洋地域に本社がある、時価総額上位 1,500 社の中から選定された、ESG の観点で優れた企業上位 120 社（うち、日本企業は 19 社）で構成されています。

NRI グループは、中期経営計画（2019-2022）で「価値共創を通じた社会課題の解決」を謳い、「新たな価値創造を通じた活力ある未来社会の共創」「社会資源の有効活用を通じた最適社会の共創」「社会インフラの高度化を通じた安全安心社会の共創」の3つの社会価値の共創を中核に事業を推進していくことを定めるとともに、実現に向けてグループの力を注いでいます。

その中で、グループとして「サステナビリティ経営」を標榜するとともに、人権報告書を公表したり、TCFD³で提言されたシナリオ分析に対応したりするなど、世界的な動向を見据えた上で、グローバルな視点から企業に求められる対応を進めてきました。これら NRI グループの ESG に対する取り組みとその結果の情報開示が、国際的に高いレベルにあると認められ、このたびの選定につながったと考えています。

今後も NRI グループは、様々な社会課題の解決を通して、企業価値をさらに向上させるとともに、持続可能な社会の実現を目指していきます。

¹ 2000年に設立された、オランダのアムステルダムに本拠地を置く証券取引所運営会社。パリ、アムステルダム、ブリュッセル、ミラノなど、欧州7カ国の証券取引所の運営、および関連する金融サービスの提供を行う。

【公式HP】 <https://www.euronext.com/en> (英語)

² 2016年にフランスのESG調査機関Vigeo（ヴィジオ）とイギリスのESG調査機関EIRIS（アイリス）が合併して誕生した、フランスのパリに本拠地に置く、大手ESG調査機関。2019年より信用格付大手、米国ムーディーズ社の傘下。

【公式HP】 <https://vigeo-eiris.com/> (英語)

³ 気候関連財務情報開示タスクフォース：企業の気候変動への取組みや影響に関する財務情報についての開示のための枠組み。

【お知らせに関するお問い合わせ】

株式会社野村総合研究所 コーポレートコミュニケーション部 玉岡、宮原

TEL：03-5877-7100 E-mail：kouhou@nri.co.jp

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社野村総合研究所 サステナビリティ推進室 本田、石黒

E-mail：41sustainability@nri.co.jp

【ご参考】

■NRIのサステナビリティに関する取り組み

- ・ウェブサイト <https://www.nri.com/jp/sustainability>
- ・統合レポート <https://ir.nri.com/jp/ir/library/report.html>
- ・ESGデータブック <https://www.nri.com/jp/sustainability/library/report>
- ・サステナビリティブック <https://www.nri.com/jp/sustainability/library/report>